

2 学力向上アクションプランの具体例

横浜市立獅子ヶ谷小学校
平成31年度 学力向上アクションプラン

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
共に高め合い、生きる喜びを拓いていく子を育てる	<ul style="list-style-type: none"> ・自己有用感 ・主体性 ・コミュニケーション力

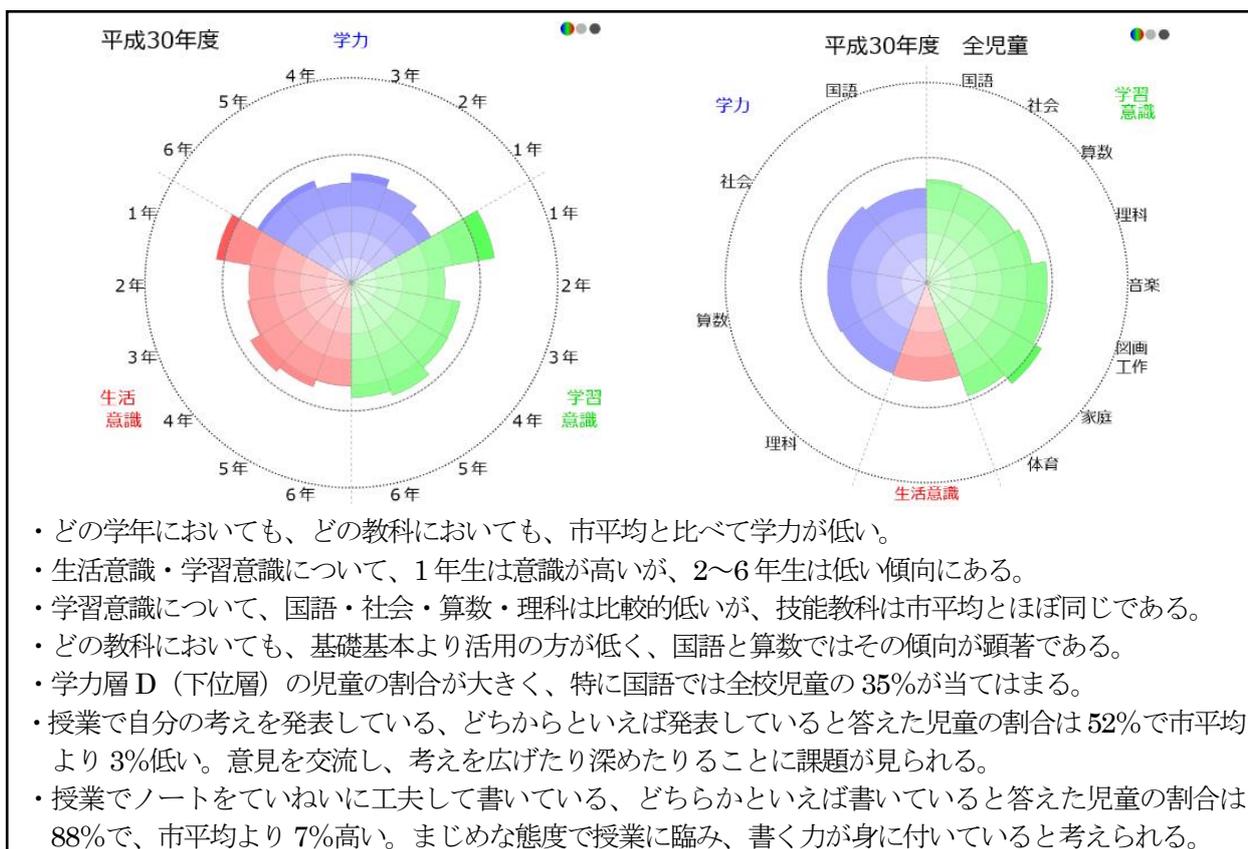
(2) 中期取組目標

中期取組目標
<p>○全教職員が学校経営に主体的に参加し、子ども一人ひとりが安心して豊かに学び育つ学校にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学ぶ楽しさを実感できる授業づくりを推進し、(主体的な態度)を大切にしながら学力を向上させます。 ・一人ひとりが自己有用感をもち、「全員を仲間と認め、仲間を大切に、仲間と協力する」集団を作ります。 ・地域の豊かな自然環境を生かした教育活動の充実に努め、体験活動を通して、地域の「人」とのつながりを意識し、地域を愛する心を育てます。 ・家庭、地域、関係機関との連携を図り、社会に開かれた学校づくり・安全安心の学校づくりを進めます。

(3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
生きてはたらく知	<ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領をふまえた本校における各教科・領域のカリキュラムづくり ・社会、体育、生活・総合、特活における学校の特色を生かした授業づくり ・情報教育の推進
担当	推進委員会

2 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握



3 平成 31 年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	育成を目指す 具体化した資質・能力	具体的取組	
		前期	後期
1年	<ul style="list-style-type: none"> 感じたことを言葉にする力 相手の思いを受け止めて聞く力 問題を発見する力 解決策を実行する力 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちのよいところを表す言葉を集めて使うようにする。 自分の思いを言葉で表すようにする。 相手の話を最後まで聞く態度を身に付ける。 分からないことを質問することができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 図や式をかいたり、順序立てて言葉で伝えたりすることができる。 ペアで思いや考えを伝え合うようにする。 好きなところを紹介したり、自分と結び付けて聞いたりする。
2年		<ul style="list-style-type: none"> 興味を抱いたことを友だちに伝えることができるようにする。 グループで考えを伝え合い、お互いの意見を受け止めることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 目的に応じて内容や文章構成を考えながら書いたり話したりする。 グループで考えを一つにするために、話し合う力を身に付ける。
3年	<ul style="list-style-type: none"> 伝える内容を明確にする力 互いの考えの違いへの気付き 共通点・相違点を見付け、関係性に気付く力 問題を理解する力 観察する力・洞察する力 	<ul style="list-style-type: none"> 感想語彙を活用して伝える力を養う。 目的や方法、結果と考えを分けて伝える力を身に付ける。 自分と相手の意見との共通点や相違点に着目して話し合うことができるようにする。 観察するための視点を身に付け、具体的な要素を比較する力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手や目的に応じて写真や図などの資料を活用して説明する力を養う。 共通点・相違点を見付け、観察、調査したことを記録したり報告したりする力を養う。 相手の意見のよさや疑問点を見付けることができるようにする。
4年		<ul style="list-style-type: none"> 理由を明確にしたり表現の仕方を工夫したりして伝える力を養う。 学んだ知識や情報を関係付けて考える力を身に付ける。 意見のよさや問題点に着目して、考えを一つにまとめる力を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手や目的に応じて、情報を整理したり編集したりして伝える力を育成する。 要約したり引用したりして、目的や必要に応じて情報を選択する力を養う。
5年	<ul style="list-style-type: none"> 目的や意図に応じて伝えるべきことを整理する力 伝え合うことで自分の考えを深化させる力 問題を認識する能力 解決手段を定める能力 	<ul style="list-style-type: none"> 確かな理由や根拠を基に考えを形成したり、目的や意図に応じて資料を活用して伝えたりする力を養う。 互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えを深める力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 評価語彙を活用して伝える力を養う。 根拠を示しながら自分の考えを形成したり変容させたりする力を育成する。 学習問題を解決する方法を見だし、それを意識しながら課題解決に取り組む。
6年		<ul style="list-style-type: none"> 目的や意図に応じて協議したり討論したりする力を育成する。 資料を準備したり反論を予想したりして、互いの考えを深めるようにする。 学習問題を解決するための方法を見直したり修正したりしながら学習を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 考えを交流することを通して、異なる意見を取り入れたり、自分の考えの優れている点を明確にしたりする力を育てる。 事実や結果などを基に推測し、自分の考えを深化する力を養う。
個別支援学級	<ul style="list-style-type: none"> 自分ができることを一生懸命頑張る力 挨拶、連絡、報告、相談をする力 誰にでも優しく接することができる力 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に必要な基礎的習慣を身につけ、進んで行動しようとする態度を養う。 健康で明るい生活をするために、必要な心身の調和的発達を図る。 集団生活に参加する能力や態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のことは自分でできる力を育成するために、基礎的な知識と自主性を育てる。 児童が心身共に安定した状況の下にあるよう、環境や人間関係について配慮する。

